



Earth Rise

No. 1 2

平成 27 年 8 月 27 日(木) 発行

矢掛高校の活動や地域の様子・E S D
等について発信していきます。

岡山県立矢掛高等学校長 川上公一



祝 日商簿記検定 1 級合格

本校地域ビジネス科第 3 学年 山本景斗（倉敷市立真備東中学校出身）が、日本商工会議所主催簿記検定 1 級に合格し、8 月 2 5 日合格証書授与式を開催しました。井原商工会議所伊達一海専務理事から合格証書を授与されました。商業関係の検定の中で最難関です。高校生が合格するのは、岡山県でも 3 年ぶりの快挙です。大学程度の商業簿記・会計学・工業簿記・原価計算を習得し、財務諸表規則・企業会計に関する法規を理解し、経営管理や経営分析ができることが求められています。今回の合格率は、8.8%でした。



伊達専務理事（右）から日商簿記検定 1 級合格の祝詞を受ける山本君

山本君 1 級に合格

日商簿記 矢掛高で初

矢掛高(矢掛町矢掛)の地域ビジネス科 3 年山本景斗君が、日本商

工会議所(日商)の簿記検定 1 級に合格。25 日の始業式で、井原商

務理事から合格証書が渡された。1 級は大学で専門に学んだレベルとされ、県教委によると、県内の商業系高校生では 2 人が合格した 2012 年度以来、3 年ぶり。矢掛高生では初の快挙という。

付け、一日中、学校にこもって自習したこともあるという。6 月に行われた試験に臨み、合格率 8・8% (受験者 8108 人) の難関を初挑戦で突破した。

伊達専務理事(右)から日商簿記検定 1 級合格の祝詞を受ける山本君

山本君は 2 月の試験で日商簿記 2 級に合格。商業担当の多賀敏喜教諭に勧められ、3 月から 1 級を目指し独学で勉強を始めた。休み時間など授業の合間も借しんで知識を身に

日商簿記 1 級は公認会計士や税理士の登竜門とされ、合格者は税理士試験の受験資格が得られる。山本君は日商簿記 1 級を含め、全国商業高校協会(全商)の 7 検定の 1 級、英検 2 級など 11 検定、試験に合格。大学進学を目指しており、「将来は世界で活躍できる公認会計士になりたい」と話す。

(寺尾彰啓)